

「試薬管理システム」は、開発者自身の臨床検査技師としての実務経験に基づき、臨床検査業務の試薬管理に特化したシステムです。

システムを導入することで、Lot No、有効期限、及び、使用開始日・終了日を台帳に転記する作業が省略できます。さらに、毎月の入庫数、使用数、及び在庫数の集計も画面操作で直ちに完了します。また、発注機能も備えていますので、試薬に関わる業務をシステムの画面上で一元管理することができます。

特長

バーコードを活用し作業を簡略化

注文・入庫・出庫の各処理では、バーコードで試薬を指定します。GS1-128規格のバーコードがある試薬は、バーコード読込により、試薬選択、使用期限・Lot入力が簡単に行えます。

使用する最小単位ごとに使用状況を管理

1つの包装(箱)の中に複数のカートリッジ(ボトル)が入っている場合、実際に使用する単位で使用状況が把握できます。(試薬の包装内容により任意の設定可能)

例) 1箱の中に3カートリッジが入っている試薬の場合、2カートリッジを出して在庫0となっても、あと1カートリッジが残っていることを確認できます。



管理ID	試薬名称	入庫日	使用期限	LotNo	入庫数	在庫数	内訳	分類	規格容量	品番
240090	ルミパルス AFP-N免疫反応カートリッジ	2020/09/21	2020/09/21	123	4	4		免疫ルミパル...	147ストX3	292846
240090	ルミパルス AFP-N免疫反応カートリッジ	2020/09/21	2020/09/30	123	2	2		免疫ルミパル...	147ストX3	292846
240140	ルミパルス CA19-9-N 免疫反応カートリッジ	2020/09/22	2019/06/30	UDx9063	1	0	1	免疫ルミパル...	147ストX3	292855

試薬の在庫切れ(注文忘れ)を防止

試薬製品ごとに「規定在庫数(注文目安)」と「注文数」の設定が可能で、出庫した際、規定した在庫数を下回ると「注文必要」と注意を促すようになっています。試薬の管理担当以外の方でも試薬の出庫、注文処理を滞りなく行えます。

試薬管理ラベルの利用

入庫処理時に、指定した枚数の「試薬管理ラベル」を発行し、試薬に貼付します。出庫時は、その「試薬管理ラベル」を読み込ますことで出庫処理を行います。重い包装試薬の場合、「試薬管理ラベル」を剥がして出庫処理すれば、バーコードリーダーのある端末まで重い試薬を運ぶ作業が不要となります。



注文登録 バーコード読込、試薬管理ID入力、リスト選択から注文する試薬を登録します。

 ※現在注文中であれば、追加注文であるか確認メッセージを表示します。
 規定在庫数を下回った試薬は、別枠に「要発注試薬」として表示されます。

発注処理 注文登録している試薬を業者別の発注書に印刷し発注します。

注文履歴 指定期間の試薬の注文履歴を照会・印字します。

入庫処理 バーコード読込、またはリスト選択により納品された試薬をシステムに登録します。
 ※登録された試薬には、使用単位で試薬管理ラベル（バーコード付）を貼付します。

入庫一覧 指定期間の試薬の入庫履歴を照会・印刷します。

出庫処理 GS1-128バーコード、または試薬管理ラベルのバーコードを読み込みますことで出庫します。
 ※出庫処理後、残りの在庫が規定数以下、または在庫がなくなると、注意を促します。

出庫一覧 指定期間の試薬の出庫履歴を照会・印刷します。
 使用開始日、使用終了日、使用状況を任意に変更できます。

棚卸処理 指定期間の入出庫及び現在の在庫を照会・印刷します。購入金額の集計も行います。

在庫一覧 現時点の入庫数、在庫数、残りの内訳、及び使用期限を照会・印字します。

使用期限管理 使用期限が切れた試薬、使用期限まで残日数が少なくなった試薬を検索します。

Lot No管理 指定期間の試薬の入出庫数、及び現在の在庫、残りの内訳を照会・印字します。